

JMU、JXオーシャン向けタンカー「新生丸」引渡し

Edited By LogisticsToday On 2016/10/26



ジャパンマリンユナイテッド（JMU）は26日、呉事業所（広島県呉市）で建造していたJXオーシャン向けアフラマックスタンカー「新生丸」（しんせいまる）を引き渡したと発表した。

同船は、2013年1月、5月に竣工したJXオーシャン向け「かいもん丸」「とうきょう丸」の同型3番船。原油内航二次輸送用の船型で、同クラスの標準的なアフラマックスタンカーより船型を大型化し、高い運航効率を実現している。

■主要目

主要寸法：全長246.8メートル×幅44.4メートル×深さ22メートル×喫水15.44メートル

載貨重量：11万9932トン

総トン数：6万6082トン

主機関：DU-WARTSILA 6RTA 58T-D

航海速力：14.5ノット

定員：32人

船級：NK

船籍：日本

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/261230>
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.